平成 23 年度年報発刊にあたって

平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災と福島原発事故以降、京都に住んでいる私にとっても、見慣れてきた日常の風景や光景が何か違ったもののように見えるような気がします。長期的に見ると今は、社会の有り様が変わっていく転換点に立っているのかもしれません。当研究所においても、平成 23 年度は原子力発電所周辺の放射線監視体制が見直され、環境放射能水準調査もさらに拡充・強化されたものとなりつつあります。これらの見直しが、「万が一」の事態に対しても、「平常時」においても、合理的で有効に生かされることを願ってやみません。野菜等に含まれる放射性物質の測定は、京都府では従来から大気課において、環境放射能水準調査の一環として実施されてきました。しかし、平成 23 年度からは、それに付け加えて理化学課において、「食の安全」という視点から検査を実施するようになりました。これも、当研究所にとって大きな変化でした。

食品といえば、平成 23 年 4 月下旬に富山県等の焼き肉チェーン店で発生した腸管出血性大腸菌食中毒のアウトブレークは、重症者を多発し 5 名の死亡者を出しました。これを契機に生食用食肉の規格基準が大幅に厳格化され、さらに生食用牛レバーの販売・提供が禁止されました。このような行政の動きを過剰にパターナリスティックであるとする声もあるようですが、近年の無警戒な「生食の流行」に歯止めをかける意味で、やむを得ない処置であったと思います。

健康危機事象は、特に広域化すると対策が難しくなります。平成 24 年 5 月に関東地方の浄水場において発生したホルムアルデヒドの基準値を超える検出事例では、数カ所の浄水場で取水、送水を停止し、一時的に 36 万人が断水の影響を被る事態となりました。しかし、この事例では、各部局がよく連携して対策を行い、比較的速やかに原因究明に至り収束しました。この事例を見ていて、技術力と危機管理体制の重要性を改めて認識しました。

地方衛生研究所や地方環境研究所は、いずれも少ない陣容ながら、感染症、食品、環境衛生、大気、水質などについて定められた検査を黙々と行い、日常的に監視に当たるとともに、健康危機事象の発生に際しては、所を挙げて迅速に対応し、原因物質を特定し、対策に必要なデータを提供することが求められています。これらの基本的業務に加えて調査研究も、技術力をさらに高め、洞察力を深め、より積極的に地域社会に貢献するために必須の業務です。これらを総合的に行うことによって、真に信頼される研究所となり得るのだと思います。

最後になりましたが、当年報には、細菌・ウイルス、食品、環境衛生、水、大気等に関し、平成 23 年度に当所で実施された行政検査・調査研究の報告が収録されています。ご批判をいただきますとともに、当所に対するご指導、ご支援をよろしくお願いします。

平成 24 年 8 月

京都府保健環境研究所長　　有　薗　直　樹

目　　次

調査研究

1　京都府における感染症流行予測調査事業（2011 年）
　－インフルエンザ感受性調査、麻しん及び風しん感受性調査－ ……… 1
　鳥居　潤、石﨑　徹、中山　淳一郎、真田　正稔
2　京都府内で分離された腸管出血性大腸菌 O157:H7 株のクレード解析に関する調査Ⅱ
　浅井　紀夫、杉浦　伸明、真田　正稔、伊豫田　淳 ……… 6
3　結核菌の分子疫学解析における Variable Numbers of Tandem Repeats（VNTR）法の検討 ……… 11
　浅井　紀夫、杉浦　伸明、真田　正稔、和田　宗之、長谷　篤
4　細菌・ウイルス性食中毒データノート 2001－2010 年の作成 ……… 16
　浅井　紀夫、石﨑　徹、真田　正稔、有薗　直樹
5　京都府感染症発生動向調査（2011 年）－ウイルス検出情報－ ……… 31
　木上 照子、鳥居　潤、石﨑　徹、真田　正稔
6　2011 年感染症発生動向調査（患者発生動向）－全数把握感染症－ ……… 36
　中山　淳一郎、真田　正稔
7　2011 年感染症発生動向調査（患者発生動向）－定点把握感染症－ ……… 44
　中山　淳一郎、真田　正稔
8　農産物中の残留農薬の検査結果 －平成 23 年度－ ……… 50
　大脇　成義、濱田　幸子、土田　貴正、鳥居南　豊、松本　洋亘、野澤　真里奈、茶谷　祐行
9　違法ドラッグ試買検査の実施について（2011） ……… 56
　野澤　真里奈、鳥居南　豊、松本　洋亘、茶谷　祐行、内山　菜穂子、花尻（木倉）瑠理、合田　幸広
10　GC/MS/MS を用いた農産物中の残留農薬検査法の評価 ……… 64
　濱田　幸子、大脇　成義、土田　貴正、鳥居南　豊、松本　洋亘、野澤　真里奈、茶谷　祐行
11　底生動物を用いた河川の環境評価 ……… 69
　関　誠一、中嶋　智子、鵜鷹　圭三、片山　哲郎、川原崎　功
12　京都府における微小粒子状物質（$PM_{2.5}$）質量濃度 ……… 76
　高倉　尚枝、谷口　延子、平澤　幸代、日置　正、藤波　直人
13　2010 年 12 月 3 日における黄砂現象の 1 時間毎の化学特性解析 ……… 86
　辻　昭博、日置　正
14　水道水質検査機関を対象とした分析精度管理調査結果
　－平成 23 年度、カドミウム及びその化合物と 1, 4- ジオキサン－ ……… 94
　多田　哲子、近藤　博文、宇野　玲子
15　京都府内の河川及び海域における外因性内分泌かく乱化学物質調査結果について ……… 99
　近藤　博文、蒲　敏幸
16　新規ゴルフ場使用農薬の液体クロマトグラフタンデム型質量分析計を用いた分析法の検討及び環境実態について ……… 102
　宮尻　久美、近藤　博文、蒲　敏幸

他誌発表、学会等発表 ……… 107

Contents

（Research Papers and Materials）

1 **Epidemiological Surveillance of Vaccine Preventable Diseases in Kyoto Prefecture, 2011** ············ 1
Jun TORII Tohru ISHIZAKI Junichirou NAKAYAMA Masatoshi SANADA

2 **Surveillance of Genetic Clades of *Escherichia coli* O157:H7 Isolated from People in Kyoto Prefecture (II)** ·· 6
Norio ASAI Nobuaki SUGIURA Masatoshi SANADA Sunao IYODA

3 **Examination of VNTR Method on Epidemiology of *Mycobacterium tuberculosis* by Molecular Techniques** ·· 11
Norio ASAI Nobuaki SUGIURA Masatoshi SANADA Muneyuki WADA Atushi HASE

4 **Data Note –Microbial Food Poisoning during the Years 2001 and 2010** ···························· 16
Norio ASAI Tohru ISHIZAKI Masatoshi SANADA Naoki ARIZONO

5 **Epidemiological Surveillance of Infectious Disease –Infectious Viral Agents Surveillance Report in Kyoto, 2011** ·· 31
Teruko KIGAMI Jun TORII Tohru ISHIZAKI Masatoshi SANADA

6 **Annual Report of Notifiable Infectious Diseases in Kyoto Prefecture, 2011** ························ 36
Junichirou NAKAYAMA Masatoshi SANADA

7 **Annual Report of Infectious Disease Surveillance from Sentinel Hospitals in Kyoto Prefecture, 2011** ·· 44
Junichirou NAKAYAMA Masatoshi SANADA

8 **Survey of Pesticide Residues in Agricultural Products (Apr.2011-Mar.2012)** ························ 50
Shigeyoshi OWAKI Sachiko HAMADA Takamasa TSUCHIDA Yutaka TORIIMINAMI
Hironobu MATSUMOTO Marina NOZAWA Yoshiyuki CHATANI

9 **Surveillance of Illegal Drugs Sold in Retail Outlets in 2011** ······································ 56
Marina NOZAWA Yutaka TORIIMINAM Hironobu MATSUMOTO Yoshiyuki CHATANI
Nahoko UCHIYAMA Ruri KIKURA-HANAJIRI Yukihiro GODA

10 **Evaluation of Analytical Method for Pesticide Residues in Agricultural Products by GC/MS/MS** ····· 64
Sachiko HAMADA Shigeyoshi OWAK Takamasa TSUCHIDA Hironobu MATSUMOTO
Yutaka TORIIMINAMI Marina NOZAWA Yoshiyuki CHATANI

11 **Evaluation of River Environment by Bottom Fauna** ·· 69
Seiichi SEKI Satoko NAKAJIMA Keizo UTAKA Tetsuro KATAYAMA Isao KAWARASAKI

12 **$PM_{2.5}$ Mass Concentrations Observed in Kyoto Prefecture** ···································· 76
Naoe TAKAKURA Nobuko TANIGUCHI Yukiyo HIRASAWA Tadashi HIOKI Naoto FUJINAMI

13 **Hourly Chemical Characterization of Kosa (Asian Dust) on December 3, 2010** ······················ 86
Akihiro TSUJI Tadashi HIOKI

14 **Annual Quality Assurance of Interlaboratory Chemical Analysis of Tap Water, 2011 –For the Determination of Cadmium Compounds and 1, 4-dioxane** ·· 94
Noriko TADA Hirofumi KONDO Reiko UNO

15 **An Investigation of Environmental Endocrine Disruptors in the Rivers and Sea Areas of Kyoto Prefecture** ·· 99
Hirohumi KONDO Toshiyuki KABA

16 **LC/MS/MS Method for Determination of Pesticides in Waste Water from Golf Course and Results of Environmental Survey** ·· 102
Kumi MIYAJIRI Hirofumi KONDO Toshiyuki KABA